

みずほCustomer Desk Report 2023/08/24 号 (As of 2023/08/23)

金融市場部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値 GBP/USD	145.76 AUD/USD
TKY 9:00AM	145.79	1.0846	158.09	1.2731	0.6423
SYD-NY High	145.84	1.0872	158.35	1.2764	0.6481
SYD-NY Low	144.55	1.0802	156.89	1.2615	0.6411
NY 5:00 PM	144.85	1.0865	157.41	1.2740	0.6481

	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	34,472.98	184.15	日本2年債	0.0200%	0.0000%
NASDAQ	13,721.03	215.16	日本10年債	0.6700%	0.0000%
S&P	4,436.01	48.46	米国2年債	4.9699%	▲0.0761%
日経平均	32,010.26	153.55	米国5年債	4.3697%	▲0.1227%
TOPIX	2,277.05	11.34	米国10年債	4.1948%	▲0.1362%
シカゴ日経先物	32,005.00	240.00	独10年債	2.5220%	▲0.1315%
ロンドンFT	7,320.53	49.77	英10年債	4.4645%	▲0.1765%
DAX	15,728.41	22.79	豪10年債	4.2300%	▲0.0620%
ハンセン指数	17,845.92	54.91	USDJPY 1M Vol	9.30%	0.16%
上海総合	3,078.40	▲ 41.93	USDJPY 3M Vol	9.56%	0.0%
NY金	1,948.10	22.10	USDJPY 6M Vol	9.42%	▲0.01%
WTI	78.89	▲ 0.75	USDJPY 1M 25RR	▲0.68%	Yen Call Over
CRB指数	274.98	0.99	EURJPY 3M Vol	9.73%	0.09%
ドルインデックス	103.42	▲ 0.14	EURJPY 6M Vol	9.77%	0.06%

東京	145.79レベルで東京時間オープン。24日から始まる「ジャクソンホール会議」を前に様子見ムードが広がり、145円後半で膠着。その後は材料が少ない中、米長期金利の上昇も一服し、ドル買いの勢いは限定的となり、145.55レベルで欧州へ渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、145.55レベルでオープン。特段の材料がない中、方向感なく推移し、結局145.43レベルでNYに渡った。ユーロドルは、1.0856レベルでオープン。独8月PMI速報値がサービスで大きく予想を下回ったことで1.0804まで売られ、結局1.0812レベルでNYに渡った。ポンドドルは、1.2746レベルでオープン。同じく英8月PMI速報値が発表され、製造業とサービス共に予想を下回ったことで1.2623まで下落し、結局1.2630レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	海外市場のドル円は145円台後半でスタート。145.70付近を中心とした推移が続き、その後米金利が低下する展開が重しとなり、145.40近辺まで下落し、145.43レベルでNYオープン。朝方は145.60まで戻す場面もあったが、その後発表された米8月S&Pグローバル米国製造業PMI・サービス業PMI・コンポジットPMIが総じて予想を下回った内容が下押し要因となり、売りで反応し、144円台半ばまで値を下げる。午後は安値の144.55まで続落するも、その後下げ渋り144.80近辺まで戻す。終盤に掛けては、本日から開催される米ジャクソンホール会議を控え、様子見姿勢が強まり、144円台後半を軸とした動きが続き、144.85レベルでクロス。一方、海外市場のユーロドルは1.08台半ばでスタート。1.0872まで上昇するも、その後発表された仏、独8月HCOB・サービス業、コンポジットPMIの結果が予想を下回り、1.0830まで下落する。続いて発表された弱いユーロ圏8月HCOB・サービス業、コンポジットPMIの結果を受け一段安となり、1.0804まで下げ幅を拡大し、その後1.0812レベルでNYオープン。午前中は先述の冴えない米経済指標の内容を受け、ドルが売られる中、1.0863まで反発する。午後は1.0870まで上昇し、その後も高値圏での値動きが続き、1.0865レベルでクロス。

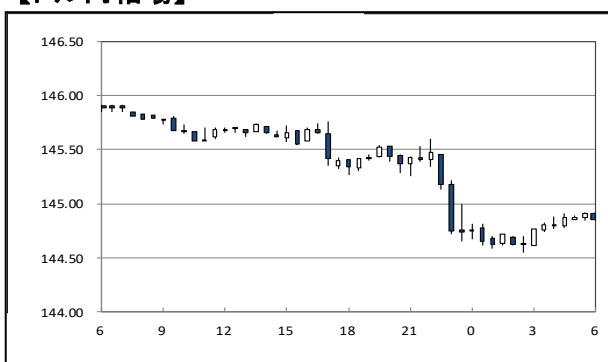
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
8月23日	16:30	独 製造業/サービス業/コンポジットPMI・速報	8月 39.1/47.3/44.7	38.8/51.5/48.3
	17:00	欧 製造業/サービス業/コンポジットPMI・速報	8月 43.7/48.3/47.0	42.7/50.5/48.5
	17:30	英 製造業/サービス業/コンポジットPMI・速報	8月 42.5/48.7/47.9	45.0/51.0/50.4
	22:45	米 製造業/サービス業/コンポジットPMI・速報	8月 47.0/51.0/50.4	49.0/52.2/51.5
	23:00	米 新築住宅販売件数	7月 714k	703k
	23:00	欧 消費者信頼感・速報	8月 -16.0	-14.5

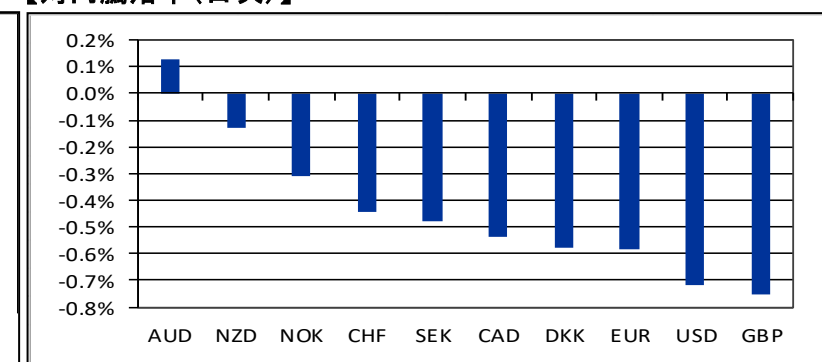
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
8月24日	21:30	米 新規失業保険申請件数	19-Aug 240k	239k
	21:30	米 シカゴ連銀全米活動指数	7月 -0.22	-0.32
	21:30	米 耐久財受注(前月比)・速報	7月 -4.0%	4.6%
	21:30	米 耐久財受注(除輸送用機器)・速報	7月 0.2%	0.5%
8/24-26日		米 金融・経済シンポジウム(ジャクソンホール会議)		

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	144.00-145.30	1.0800-1.0900	156.80-158.00

【マーケット・インプレッション】

東京時間のドル円は145.79でオープン。オープン直後につけた145.81を高値にしばらくは145円台半ばで方向感なく推移。海外時間入り後、独や英の8月PMIが軟調な結果にやや値を下げる中、米8月PMIがいずれも予想を下回る結果になると145円を割れ、一連の流れから一時144.55まで下落。引けにかけてやや値を戻し、144.85でクローズした。前日に発表された各国のPMIでは、製造業、サービス業ともに弱さが目立ってきている。欧州を中心に景気後退懸念は意識せざるを得ない状況であり、リスクオフ寄りの動きには注意が必要。ただ現在市場が最も注目している、ジャクソンホール会議でのパウエル議長の講演を翌日に控え、本日も同水準のレンジ内で値動きを基本線として予想する。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当: 鈴木・松木